

2026 年 10 月 20 日

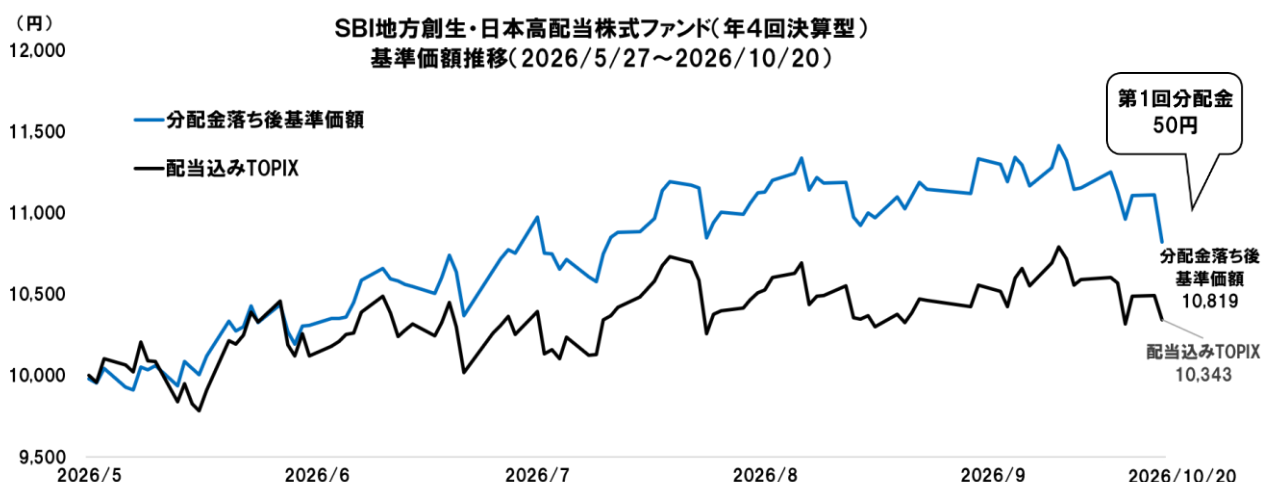
各 位

会社名 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社
(コード番号 4765)
(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)
代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

『SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド (年 4 回決算型)』 初回分配金 50 円のお知らせ

当社子会社の SBI アセットマネジメント株式会社が 2026 年 5 月 27 日に設定し運用しております「SBI 地方創生・日本高配当株式ファンド (年 4 回決算型)」(愛称: はばたく TSUBASA (分配重視型)) (以下「本ファンド」) は、本日の決算において、今回、初回の分配金を 1 万口当たり 50 円としましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、「TSUBASA アライアンス」の構成銘柄^{※1} 及びその各地方経済に貢献する企業^{※2}、ならびに日本の高配当株式という 3 つの投資テーマに基づき、日本株式に投資するファンドです。配当収入を中心としたインカムゲイン及び中長期的な値上がり益によるトータルリターン^{※3}の獲得を目指します。2026 年 10 月 20 日現在の分配金落ち前基準価額 10,869 円に対して、今回の分配金は年率換算で 1.84%に相当します。



今回の分配金は、本ファンドの受取配当金等の収入を中心に支払われるものですが、各受益者様のご購入時の基準価額の状況によっては一部または全部が元本払戻金(特別分配金)^{※3}となる場合があることにご留意ください。

2026 年 10 月 20 日現在の分配金落ち後の基準価額は 10,819 円で、分配金再投資ベースで設定来運用実績^{※4}は+8.69%と、同期間の配当込み TOPIX (東証株価指数) の+3.43%を 5.26 ポイント上回る成績となっています。

本ファンドは、上記の 3 つの投資テーマを融合させた独自のポートフォリオを構築いたします。「ファンドの仕組みと投資対象の概要」等については、次項をご参考ください。なお、本ファンドの販売会社は、現時点で、株式会社千葉銀行、株式会社武蔵野銀行となっております。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供するとともに、地方創生と株主価値向上に資する運用の実践を通じ、投資家の皆さまの長期的な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1: 「TSUBASA アライアンス」ホームページ等を参照。

※2: 「TSUBASA アライアンス」の各地域に関連が深く、地域経済や日本の発展・活性化に貢献すると考えられる企業を指します。

※3: 元本払戻金(特別分配金)とは、分配金落ち後の基準価額が各受益者様の個別元本を下回った部分で非課税となります。

※4: 設定来の税引前分配金を分配金落ち日に再投資したと仮定した分配金再投資基準価額をベースに算出。

*** 【本件に関するお問い合わせ先】 ***

SBI グローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話: 03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBI アセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話: 03(6229)0170

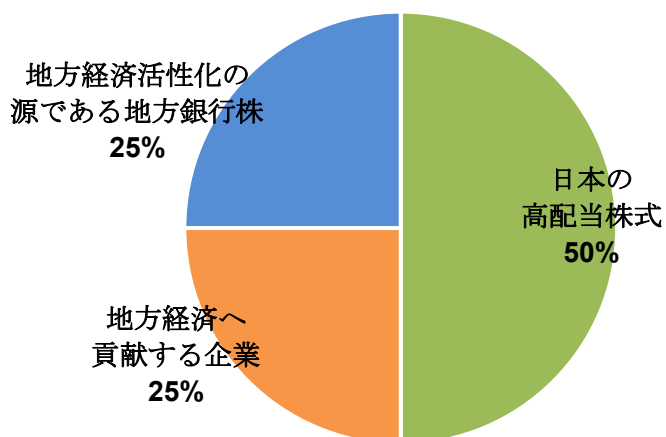
(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 311 号、加入協会: 一般社団法人資産運用業協会)

ファンドの仕組みと投資対象の概要

本ファンドは、ファミリーファンド方式により「SBI 地方創生マザーファンド」及び「SBI 日本高配当株式マザーファンド」を通じて以下の 3 つのテーマに基づいた日本株式に投資します。

テーマ①	地方経済活性化の源である地方銀行株 SBI 地方創生マザーファンドを通じて、「TSUBASA アライアンス」参加 10 行及び持ち株会社の株式に投資
テーマ②	地方経済へ貢献する企業の株式 SBI 地方創生マザーファンドを通じて、「TSUBASA アライアンス」の各地域に関連の深い企業の株式に投資
テーマ③	日本の高配当株式 SBI 日本高配当株式マザーファンドを通じて、配当利回りが市場平均を上回ることを基本とし、配当状況・企業のファンダメンタルズ・バリュエーション等を勘案して銘柄を厳選し、高水準のインカムゲインと中長期的な値上がり益によるトータルリターンを追求します。

投資テーマ別ウエイト※5



【ご参考】「TSUBASA アライアンス」※6 について

「TSUBASA アライアンス」は、2015 年 10 月に経営統合によらない地銀広域連携の枠組みとして「TSUBASA 金融システム高度化アライアンス」として発足しました。2026 年 3 月末現在、参加 10 行の合計規模は、総資産 100 兆円・預金量 79 兆円・貸出金 63 兆円・法人顧客 216 万先・個人顧客 2,318 万人となっております。

北洋銀行 (北海道)	東邦銀行 (福島県)	第四北越銀行 (新潟県)	群馬銀行 (群馬県)	千葉銀行 (千葉県)
武蔵野銀行 (埼玉県)	滋賀銀行 (滋賀県)	伊予銀行 (愛媛県)	中国銀行 (岡山県)	琉球銀行 (沖縄県)

※5：資金動向、市況動向等により上記の運用ができない場合があります。

※6：「TSUBASA アライアンス」ホームページ等を参照。

****【本件に関するお問い合わせ先】*****

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス:sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 311 号、加入協会:一般社団法人資産運用業協会)